

研究紹介

■コーチング

主に指導者と選手間のコミュニケーションのとり方や、それによって生まれる効果を研究しています。

主な例として、選手が自発的・意欲的に取り組む環境をつくりだす指導者のあり方や、モチベーションを高めるための言葉やその声掛けのタイミング、また言語化してしまうことによる影響はどのようなものなのか、などがあります。

○メンバー

松谷直人 今村匠実 折笠愛 浅野千恵子
中西亮介 齋藤紗紀 佐野翠 大橋秀樹
志治康洋 野口竜馬 東海林智宏 中村雄太
大津侑弥 飯島輝華 内田貴子 今村匠実
渋谷岳史 堀井典将 吉田光



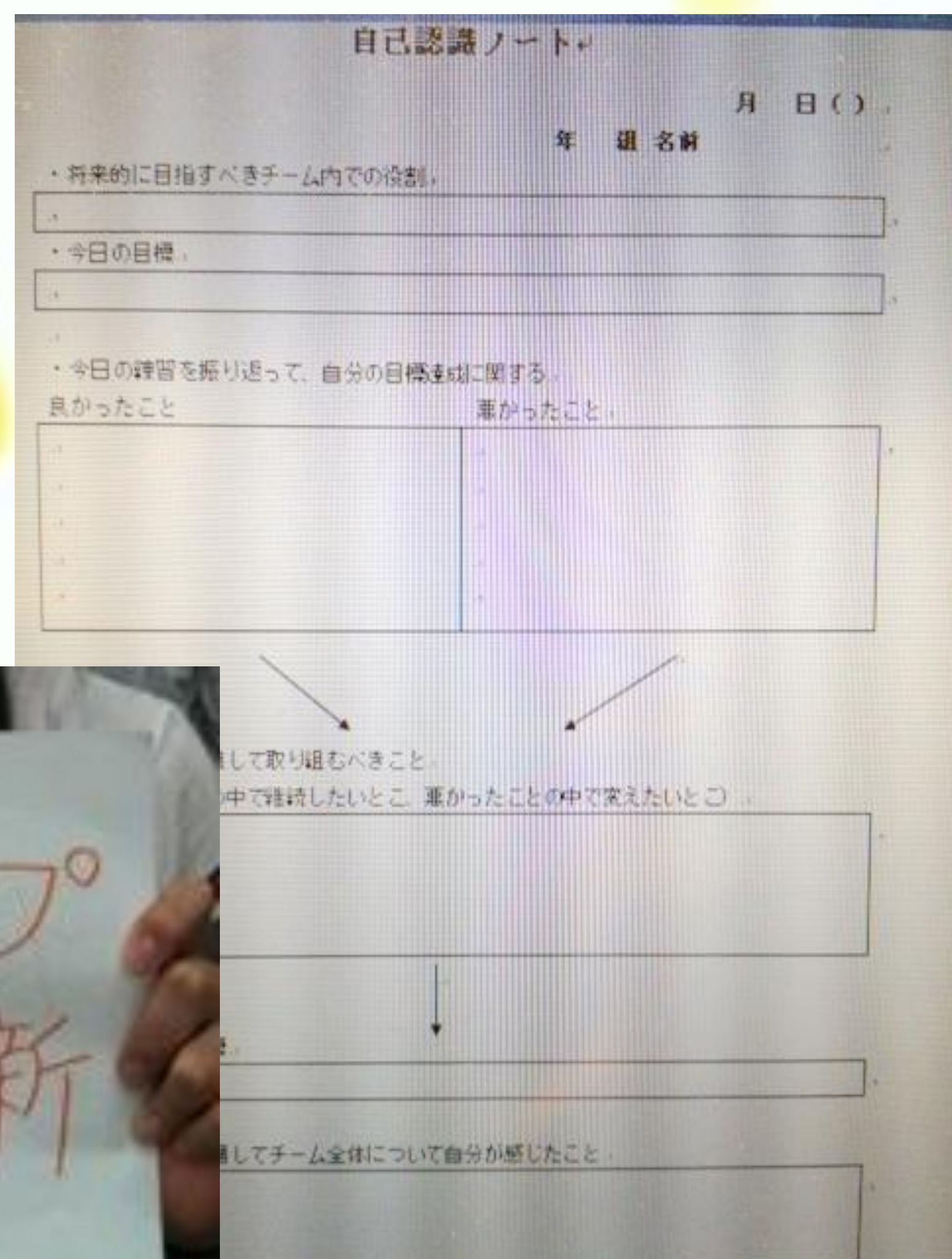
■ライフスキル

私たちは、子どもから大学生、さらには自分自身を対象として、ライフスキルを獲得することを主にスポーツを介することで、目指しています。

手法は様々あり、自分史曲線を用いた挫折体験の共有や、野球ノート、目標設定シートなど、目的に応じたツールを考え、活用しています。

○メンバー

木村奈生 下野友翔
松尾拓真 本多希美
新本哲也 住谷優太
太田野乃子 矢島瞭
小竹島一貴



■選手間

私たちは、コミュニケーションによるチームの影響やコミュニケーションの良い取り方について考えています。研究の例としては、選手同士の相互作用が、問題達成能力にどのように影響を与えるのかというものと、チーム内の上下関係を保ちつつ、コミュニケーションを上手にとる方法の2つに大きく分かれます。

○メンバー

塩畑友悠 鈴木智琴
宮井啓多、鶴見翔太 五島里紗子

■その他

ライフスキルやコーチング以外にも、多岐にわたる独自のテーマをについて研究している人たちも多くいます。以下はその事例とメンバーです。

・『学習塾における、成績が上がる励まし方』中橋慶就

・『大学ラグビー選手における体組成と競技パフォーマンスとの関連の調査』鈴木美嶺

・『ラグビーの普及』明本大樹

・『ストレスマネジメントを用いたチームのモチベーションアップを図る過程においてチーム内のストレス

状況とプレイヤーの競技力との関係性』藤井啓史

・『ボート競技におけるチーム力の研究』三好瑞季

・『医療現場でのチームワークの向上』田中綾華

・『学校教育における部活動の必要性と重要性』

安間夏美

・『ストリートダンスの普及に繋がる指導とパフォーマンス』加賀屋隆介